



裏あそび

遊べる柄が揃います。八掛、襦袢、羽裏などに。



日本の文化には『裏勝り』という言葉があるように、表から見えないところにおしゃれをするのが日本人の粋です。

ポップな柄から古典的な柄まで、無地系の着物や羽織に裏地や八掛などで隠れたおしゃれを試みませんか？



コート・羽織

おしゃれに着こなそう。

薄物コート・羽織で 単衣や夏の時期おしゃれを



コートや羽織は、本来冬場の寒い時期の防寒としてのアイテムですが、単衣や夏の時期にも**ちりよけ**やおしゃれアイテムとして使うと、ワンランク上の着こなしができます。



選び方のコツとして、着物と反対の色を選ぶと、比較的違和感なくまとめることができます。右の写真のように薄い色の着物の時は濃い色の羽織、はっきりとした色の着物の場合上品で落ち着いた色の羽織を合わせるとよりおしゃれさが引き立ちます。



また素材感も大切な要素で無地っぽい柄よりも地紋の大胆なものや、上質な正絹の生地の方がよりおしゃれさを演出することができます。夏冬問わずいえることですが、羽織・コートと着物の生地感を替えた方が（着物が平織の紬なら羽織・コートはお召しなど）生地の違いのコントラストがより楽しめます。

大創業祭では素敵なコート地を集めて展示いたします。